

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	急変時の応急処置やAEDの取り扱いなどの勉強会をおこなっている。年に1回程度行っている。	急変時の振り返りを全職員で行い、情報を共有して、学んだことを次の急変時に生かせるようにしていきたい。	毎月1回の勉強会を開き、急変時の勉強会は、全職員が周知できるように何回も開催していきたい。また、急変が起こった場合の後、振り返りを行い、次の急変時に生かせるようにしていきたい。	12ヶ月
2	18	毎月、入居者の方と外出・外食などの計画をしている。希望者を聞いたりしているが、重度の方は、なかなか外出をすることができていない。	季節の合わせて、外出や買い物の計画を立てる。できるだけ全入居者が外出できような計画を立てていきたい。	計画が1日だけで終わらず、何日かかけての計画を立て、全入居者が参加できるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。